

教科名	情報	科目名	社会と情報（1年次）【2単位】	
授業形態	講義および実習			
選んでほしい生徒	1年次生全員（必履修）			
科目の目標	コンピュータや情報通信ネットワークなどの活用を通して、情報を適切に収集・処理・発信するための基礎的な知識と技能を習得させるとともに、情報を主体的に活用しようとする態度を育てる。			
身に付けてほしい学力	コンピュータ等を利用し、情報を適切に収集・処理・発表するために必要な知識と技能を、実習を通して身に付ける。			
学習計画	単元・教材		学習のあらまし	
	<p>【1学期】</p> <p>第5章 法規とセキュリティ 第1章 情報社会とわたしたち</p> <p>【2学期】</p> <p>第2章 情報機器とデジタル表現 第3章 表現と伝達</p> <p>【3学期】</p> <p>第4章 コミュニケーションとネットワーク 第6章 情報社会と問題解決</p>		<ul style="list-style-type: none"> ・コンピュータの内部構成について学習する。 ・デジタルデータの特徴について学習する。 ・表計算ソフトウェアによる情報分析を行う。 ・著作権について学習する。 ・コンピュータネットワークによるメディアの危険性について学習する。 ・効果的なプレゼンテーションについて学習する。 	
評価の観点・評価方法	関心・意欲・態度	思考・判断・表現	技能	知識・理解
	<ul style="list-style-type: none"> ・情報や情報社会に関心を持ち、身のまわりの問題を解決するために、自ら進んで情報及び情報技術を活用し、社会の情報化の進展に主体的に対応しようとする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・情報や情報社会における身のまわりの問題を解決するために、情報に関する科学的な見方や考え方を活かすとともに情報モラルを踏まえて、思考を深め、適切に判断し表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・情報及び情報技術を活用するための基礎的・基本的な技能を身に付け、目的に応じて情報及び情報技術を適切に扱っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・情報及び情報技術を活用するための基礎的・基本的な知識を身に付け、社会における情報及び情報技術の意義や役割を理解している。
上記の観点を踏まえ、定期考査、出席状況、実習、提出物、課題、授業態度等を総合的に判断して評価する。				
学習のアドバイス	<p>1 授業中の実習課題が多いので、休まず授業に出席して、各作品を忘れず、遅れず提出しよう。</p> <p>2 定期考査は、それぞれの分野について授業で学習したことが出題されるため、教科書だけではなく授業中の先生の話なども、メモしておいて、考査前に見直すとうい。</p>			
教材費	補助教材 約1,000円			
その他	2学期に希望者のみを対象にして全商ワープロ検定を受験させています。合格すると資格が取れますので積極的に受けるようにしましょう。			